

7/17 一斉クリーン作戦実施

市内全域の道路において、一斉クリーン作戦を実施しました。

ごみのない清潔で住みよいまちづくりをめざして、各地区の環境保全推進委員（副区長）を中心に地域住民の方々約9,000人が国道・県道・市道等の空き缶やペットボトル、紙くずなどのごみを回収しました。

回収量は前回から減り、可燃ごみ2,650kg、不燃ごみ950kg、テレビ、冷蔵庫などの粗大ごみが回収されました。



▲ご協力ありがとうございました。

7/26 茨城キリスト教大学との相互連携・協力に関する包括協定を締結

常陸大宮市と茨城キリスト教大学（日立市）は、相互連携・協力に関する包括協定を締結しました。同大学とは、これまで、看護学部看護学科において「地域特定推薦制度」が設けられており、他学部も含めて本市出身の卒業生が多数輩出されています。

協定では、連携・協力する事項として、①人材育成、②保育・福祉・医療、③地域振興・まちづくり、④学校教育・生涯学習、⑤国際交流の5つの分野で今後連携していくこととしました。

今後は、これまで培われてきた同大学の学術研究を本市の政策展開やまちづくりなどに生かすとともに、幅広い分野において次代を担う人材の育成を図ります。



▲(右)茨城キリスト教大学 上野尚美学長

8/8

市議会臨時会

令和4年第1回常陸大宮市議会臨時会が、8月8日に開会されました。この臨時会では、次の議案(市長提出議案)の審議が行われ、全て可決及び同意されました。

○工事請負契約の締結について
大宮運動公園市民球場改修工事

○監査委員の選任について
飛田 啓一（識見を有する者）
高村 和郎（議会選出）

〈お詫びと訂正〉

広報常陸大宮 令和4年8月号13ページ「スポーツ大会結果」の記事において、掲載写真の誤りがありました。正しい写真を掲載するとともに、お詫びして訂正いたします。



▲(前列右)ベストスコア賞 大宮小 木村彩詠さん

8/20 「現地で常陸大宮市史」を開催しました

道の駅常陸大宮～かわプラザ～付近の河原で、体験イベント「現地で常陸大宮市史」を開催しました。「久慈川で河原の生き物を調べよう」をテーマとし、河原に生息する生き物を採集しながら、市史編さん委員会自然部会の 稲葉 修 専門調査員に解説をいただきました。子供たちは川に入って楽しくアユやシマヨシノボリなどを捕まえ、外来種の問題について真剣に考えてくれました。

次回は「化石を探そう！」をテーマに、10月30日に開催予定です。



▲稲葉調査員の説明を受ける参加者たち

8/25 令和4年度前期市民大学講座開催
9/1・8

「常陸大宮でSDGsを考える」をテーマに、茨城大学人文社会科学部 准教授 川島佑介先生をお迎えし、令和4年度前期市民大学講座を開催しました。SDGsが採択された背景や、持続可能なコンパクトシティの考え方などについて講義を行っていただきました。

受講者からは「新聞や本では学べないことを学べた。地域活動にも役立てたい」などの感想をいただきました。



▲市民大学講座の様子

8/23 学童保育園子コロッコロにて森林教室開催

旧小場小学校にある学童保育園 子コロッコロで 関東森林管理局の職員による森林教室が行われました。森林の働きについて授業を受けた後、丸太切り体験、木材オブジェの作成を行いました。

森林の働きについての授業では、問いかけに対し、積極的に手を挙げ、その後の丸太切り体験、木材オブジェ作りにも、森林管理局の方の指導の下、一生懸命取り組む児童たち。終始元気いっぱいの様子で、貴重な体験をしました。



▲森林管理局の方から指導を受けながら丸太切り体験を行いました。

9/2 茨城大学集中講義開催
7・9

茨城大学の学生が常陸大宮市で、学び、考える地域連携事業「茨城大学集中講義」を実施しました。

市の観光資源をテーマに、1日目は、美和地域「ささの湯」、「高部宿」、2日目は、御前山地域「御前山ダム」の見学を行い、両日とも地元で活躍されている方を招き、講義を行いました。

3日目は、市の観光資源を活用した振興策に対する提案が発表されました。



▲御前山ダムを目の前に説明を受ける茨城大学の学生

広報常陸大宮・ホームページ掲載広告募集中!

【広報紙】半枠(45mm×85mm)、全枠(45mm×175mm)
【ホームページ】バナー広告

*詳しくはホームページをご覧くださいか、本庁企画政策課(☎52-1111 内線310、311)までお問い合わせください。

URL <https://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>